



# 磨 和寛

Kazuhiro Migaki

トリニティグループ 代表

2004年 立教大学法学部卒

2007年 司法書士試験合格

2008年 司法書士登録

現在、司法書士法人トリニティグループ代表

代表を務めている司法書士法人トリニティグループは、司法書士資格者11名、行政書士資格者5名が在籍し、年間1000件以上の日本最大規模の件数の会社／法人サポートをしている。

2010年より、協会ビジネスを展開する団体（協会、社団、財団）のサポートを開始。現在に至るまで数多く対応し、立ち上げサポートをした協会は250以上に達する。2015年に出版された神田昌典氏の「挑戦する会社（フォレスト出版）」にて、協会（社団・財団）サポートの専門家として紹介をされている。

## 推薦文

「健康未来をつくる」「専門技術（職人）＋経営（情熱＋数字）＝プロフェッショナルを表彰する」  
私は今まで約300の業界の団体（協会、社団法人、財団法人、NPO）に関わってきましたが、今までサポートした協会や団体の中で、ここまでビジョナリーなイベントを開催した団体を知りません。この先、AIやロボット等のテクノロジーがどれだけ進展しても、最後に必要となるのは「人」です。専門家の立場からクライアントに対して「大丈夫です、私にお任せください。」と伝えられること。これができるのは、梅村氏が提言する専門技術（職人）＋経営（情熱＋数字）のスキルを有するプロフェッショナルではないでしょうか。梅村氏自身がそのプロフェッショナルの体現者であり、同氏の話を知っていると、とてもその実力とビジョンにワクワクさせられます。大事なものはスキルよりウィル。「今の技術」より「将来に向かう意志」です。今は未熟でも全然okだと思います。まずはエントリーをしてみてください。